

事務連絡

平成30年1月25日

各都道府県教育委員会高等学校主管課
各指定都市教育委員会高等学校主管課
各都道府県私立学校主管課
各都道府県専修学校各種学校主管課
各都道府県教育委員会専修学校各種学校主管課
各国公立大学国際担当部課
附属中等教育学校、高等学校、又は専修学校を置く
各国公立大学法人の担当課
独立行政法人国立高等専門学校機構本部事務局担当課
各国公私立高等専門学校国際担当部課
厚生労働省医政局医療経営支援国立病院課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

御中

文 部 科 学 省

大臣官房国際課
生涯学習政策局生涯学習推進課
初等中等教育局国際教育課
高等教育局高等教育企画課

外務省主催「海外安全対策セミナー」の開催について（御案内）

このたび、外務省領事局より、別紙1の通り「海外安全対策セミナー」の開催に係る、関係機関への周知依頼がありました。

本セミナーは、昨年度に開催されたセミナー（動画：http://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/anzen_kouza.html）を御参照ください）と同様、教育機関の教職員や学生・生徒が、留学・研究・旅行等で海外に渡航・滞在する機会が増加することに伴い、テロ等に巻き込まれる危険性が高まっていることを踏まえ、高等学校以上の教育機関における、海外での教職員並びに学生・生徒の安全管理に関わる事務担当者を対象として、危機管理に対する知識と意識向上を図る目的で開催されるものです。本事務連絡は、平成30年2月に東京で開催されるセミナーの御案内となります。（平成29年11月に大阪で開催されたセミナーと同じ内容です。詳細については別紙2を御参照ください）。

このことについて、各都道府県教育委員会においては、所管の高等学校、中等教育学校、専修学校、各種学校に対し、各指定都市教育委員会においては、所管の高等学校、中等教育学校に対し、各都道府

県においては、所管の私立高等学校、私立中等教育学校、私立専修学校、私立各種学校に対し、附属中等教育学校、高等学校、専修学校を置く各国立大学法人においては、当該の附属中等教育学校、高等学校、専修学校に対し、厚生労働省においては、所管の専修学校に対し、また、各国公私立大学及び国公立私立高等専門学校においては、関係者に対し、御周知くださるようお願いいたします。

(本件連絡先) 文部科学省大臣官房国際課
〒100-8959 東京都千代田区霞が関3丁目2-2
電話 03-5253-4111 (内線2569)
03-6734-2569 (直通)
FAX 03-6734-3669

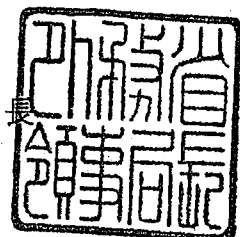


領対第 382 号

平成30年1月16日

文 部 科 学 省
大 臣 官 房 長 殿

外 務 省
領 事 局



「海外安全対策セミナー」開催に係る通知の依頼について

近年、日本人の学生や教職員が留学・研究・旅行等で海外に渡航・滞在する機会が増加するに伴い、海外において日本人がテロを始めとする凶悪な事件や不測の事故に巻き込まれる危険性が高まっています。

海外における日本人の生命身体や利益を保護することは外務省の重要な任務の一つですが、そのために当省としては、海外におけるテロ・誘拐を含む事件や事故、戦乱や紛争、自然災害や感染症などに関する情報を適時に提供するとともに、必要な安全対策を講ずるよう呼びかけるなど様々な取組を行っています。

このような取組の一環として、当省は、教育機関で教職員や学生の危機管理に携わる方々に対して、海外に渡航・滞在する日本人の安全対策に関する当省の取組を紹介するとともに、危機管理に対する知識と意識の向上を図る目的で、平成30年2月22日（木）に東京で安全対策セミナーを開催することとしました。

つきましては、貴省において大学、高等専門学校、高校、専門学校に対し、本セミナーへの参加を呼びかけていただきたく、御協力方どうぞよろしくお願い申し上げます。

付属添付

各位

外務省

教育機関向け 安全対策セミナー（東京）のご案内

近年、日本の教育機関関係者が海外に渡航・滞在する機会が増加する一方で、日本人がテロをはじめとする凶悪な事件や、一般犯罪、災害や抗議行動等に遭遇する危険性が高まっています。特に、近年では、バングラデシュ、インドネシア、フィリピン、米国、英国、フランス、ドイツ、ベルギー等、日本人が多く渡航・滞在する欧米やアジアでテロが頻発していることもあり、海外へ留学、研究、修学旅行等で教職員や学生を送り出す教育機関にとって、安全確保は重要な課題となっています。

そこで、教育機関で教職員や学生の海外渡航の危機管理に携わる方を対象に、海外安全対策セミナーを以下のとおり開催いたします。海外のリスク管理に詳しい政府関係者と危機管理専門家が、外務省が作成したゴルフ 13 の海外安全対策マニュアルなども活用しながら、当省の取組や、海外における安全上の各種脅威（一般犯罪、災害、テロ・誘拐、事故、感染症等）と安全対策、緊急事態発生時の対応策について受講者参加型の演習を交えた講演を行います。なお、危機管理専門家の講演は、講演 2「入門編」と講演 3「実践編」とに分かれており、教育機関としての基本的対応については、「入門編」で、更にレベルアップした対応については「実践編」でそれぞれ行います。講演 1 と講演 2「入門編」のみを選択される場合は、終了後のご退席も可能としております。

つきましては、ご多用中とは存じますが、危機管理に携わる皆様方のご参加を賜りたく、ご案内申し上げます。

- 開催日 : 平成 30 年 2 月 22 日（木）
- 開催時間 : 講演 1 13:05~14:05（外務省職員）
講演 2 14:15~15:30（危機管理専門家：入門編）
講演 3 15:40~17:10（危機管理専門家：実践編）
個別相談会 17:20~17:50
(受付 12:30~13:00)
- 場所 : フォーラムエイト 会議室：キングスクエア
http://www.pmaj.or.jp/seminar/education/H18_kouza/H18_kobetsu_conts/Ufit_map_forum8.html
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 2-10-7 新大宗ビル 8 階
(JR 渋谷駅より徒歩 10 分)
- 対象者 : 教育機関で教職員や学生の海外渡航の危機管理や送り出しに携わる皆様
- 定員 : 200 名
 - * 必ず事前にお申し込みください。
 - * 申込者が定員に達した以降は、キャンセル待ちでのお申し込みとなります。(別途お知らせいたします。)
 - * お申し込み後、参加を取りやめる場合は、末尾【お問い合わせ先】の OSC 担当者までご連絡ください。
- 参加費 : 無料
- 主催 : 外務省
- 後援 : (文部科学省) ※調整中確定するまで空欄。

■ 講演内容

- 講演1 「海外での安全確保～政府の取組と皆様へのお願い～（仮題）」
講師 外務省領事局長 相星 孝一 氏
- 講演2 「入門編：教育機関における安全対策の基本（仮題）」
講師 株式会社オオコシセキュリティコンサルタンツ（OSC）シニアコンサルタント
廣瀬 幸次 氏
- 講演3 「実践編：教育機関向け安全対策の強化（仮題）」
講師 株式会社オオコシセキュリティコンサルタンツ（OSC）代表取締役 大越 修 氏
講演2、3では参加者の方の間でご検討・討議いただく演習が含まれます。
- 個別相談会
参加者の皆様と個別相談会を実施いたします。
個別相談を希望される方は、申込時に個別相談希望の有無、相談事項についてご記入ください。
株式会社OSCの危機管理専門家が個別に対応いたします。

【会場でのお願い】

- 当日、受付にて名刺を1枚頂戴致します。

【お申込方法】

- 以下のボタンをクリックし、画面に提示された「参加申込フォーム」に必要事項を入力して下さい。
(別途)
- 危機管理専門家による個別相談をご希望の方は、上記「参加申込フォーム」後段に表示された「個別相談会申込フォーム」に必要事項を入力して下さい。
* 個別相談会予定時間経過後は、個別相談を受けられない場合がある点につき、予めご了承くださいようお願い申し上げます。
- お申込受付後、後日、受講受付確認を電子メールでお送りします。一企業から複数の方をまとめて参加申込フォームにてお申込の場合は、お申込代表者の方のみへの確認メール送信になります。

【お問い合わせ先】

- * 株式会社オオコシセキュリティコンサルタンツ（OSC）（業務委託先）担当：萩、橋田
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-22-16 第2オカモトヤビル11階
Tel 03-5532-1880 Fax 03-3506-1811 Email info@globalsecurity.jp

セミナー運営、内容等の全体に関するお問い合わせ

- * 外務省 領事局 邦人テロ対策室 担当：後藤
〒100-8919 東京都千代田区霞が関2-2-1
Tel 03-5501-8000 (内線 3047) Fax 03-5501-8163

教育機関向け安全対策セミナー参加申込書（東京）及び個別相談会申込書

《セミナーへの出席のご回答先（以下運営委託業者へご回答ください）》

委託業者：株式会社オオコシセキュリティコンサルタンツ 担当：萩、橋田

メール：info@globalsecurity.jp TEL：03-5532-1880 FAX：03-3506-1811

《セミナー内容についてのお問い合わせ先》

外務省領事局邦人テロ対策室 担当：後藤 TEL:03-5501-8000(内線 3047)

◆セミナー参加申込書

ふりがな		役職名	
氏名（*必須）			
ふりがな		役職名	
氏名（*必須）			
所属（*必須） （教育機関名）			
教育機関住所 （*必須）	〒		
TEL（*必須）		FAX	
E-mail（*必須）			
講演1と講演2の「入門編」のみを受講の方は○を付けて下さい			

※上記内容をE-mail本文にご記入いただき、info@globalsecurity.jp宛てに送信していただいても結構です。

◆セミナー終了後の個別相談会について（いずれかに☑をお願いします。）

希望する

希望しない

希望する方は以下ご相談事項をご記入ください。（希望する事項に○をしてください。）

海外危機管理に関する 情報提供	<input type="checkbox"/>	海外赴任前研修	<input type="checkbox"/>	海外実地安全調査	<input type="checkbox"/>
マニュアル作成・整備	<input type="checkbox"/>	誘拐対応シミュレーション トレーニング	<input type="checkbox"/>	クライシスメディア 対応	<input type="checkbox"/>
海外医療対応 （緊急搬送等）	<input type="checkbox"/>	海外子女教育	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他 （できるだけ具体的に）	<input type="checkbox"/>				

※お申し込みは先着順とさせていただきます。

2018年2月22日外務省・教育機関向け海外安全セミナー骨子（案）

I. セミナースケジュール

12:30~13:00 受付

13:00~13:05 開演お知らせ

講演第1部

13:05~13:55 「海外での安全確保」～政府の取組と皆様へのお願い～（仮題）

講師：外務省領事局長 相星 孝一

13:55~14:05 質疑応答・意見交換

14:05~14:15 休憩

講演第2部

14:15~15:15 入門編：教育機関における海外安全の基本（仮題）

講師：OSCシニアコンサルタント 廣瀬 幸次

15:15~15:30 質疑応答

15:30~15:40 休憩

15:40~17:00 実践編：教育機関の安全対策の強化策（仮題）

講師 OSC代表取締役社長 大越 修

17:00~17:10 質疑応答

17:10~17:20 アンケート記入

個別相談会

17:20~17:50 コンサルタント4人で対応

II. 講演第2部の概要

1. 入門編：教育機関における海外安全の基本

1) 以下内容を説明

(1) 安全対策部署及び責任者の設定

(2) 平時の対応の基本

(3) 有事の対応の基本

(4) 安否確認システム

2) 事例別 Q&A(シミュレーション)：時間によっては1件のみ

(1) 修学旅行での列車事故

(2) 路上拳銃強盗

外務省の緊急時対応、在外公館の緊急時対応等を含む

2. 実践編：教育機関の安全対策の強化策

1) 以下内容を説明

(1) 学生への危機管理意識の啓蒙策

- (2) 大学における危機管理体制の構築・見直し
 - (3) 大学の留学生への安全配慮義務
 - (4) 有事における学生への対応義務とその範囲
 - (5) 有事における対外行動（広報対応等）
 - (6) 保険・緊急医療対応のガイドライン
- 2) 事例別シミュレーション（緊急時対応、家族・保護者対応、広報対応）
- (1) ショッピングセンター銃撃死事件
 - (2) バス事故

Ⅲ. 個別相談会

申し込み多数の場合は事後・事前の個別相談で対応する

以上